

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成28年 6月24日 更新

事務事業名		消防施設設置事業					<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連		<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連		<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連	
総合 計画 体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり					所属部	総務部	課長名	財津公正	
	施策	1	危機管理・防災対策の推進					所属課	総務課	担当者名	白濱 裕	
	施策の柱	1	災害の未然防止対策					所属班	交通防災班	(内線)	1215	
予算科目	会計 一般	款 9	項 1	目 3	事業連番 10010	根拠 法令	消防法、合志市消防施設整備費補助金交付 要綱			成果優先度評価結果 ⑤		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度		(開始年度 ~ 年度)					

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	・市が整備する消防設備についての事務で、大別すると次の3つの項目になる。 ①開発行為に伴う、消防水利の協議及び開発に伴って設置した消防水利の検査事務 ②水道事業において設置する消火栓（基準水利）の打合せから設置、負担金支払い事務 ③各行政区が設置した、消防施設についての補助金交付事務
【業務の流れ】	・開発業者の設置：業者への指示、検査 ・補助金の申請受付交付支払事務、実績報告に伴う確認検査
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標 ①手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動) (DO) 開発協議において防火水槽又は消火栓の設置の指導を行った。消防施設の整備を行なった行政区について、補助金を交付した。	新規・拡充区分 28年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) ・水道事業に併せ消火栓を設置する。・開発協議において防火水槽または消火栓の設置の指導を行う。・消防施設の整備を行なつた区について、補助金を交付する。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標) ア:防火水槽設置箇所 イ:消火栓設置箇所	(単位) 予算の主な増減の理由 ・各行政区が設置する消防施設についての補助金交付の増
②対象指標(対象の大きさを表す指標) ・消防施設(消防水利、小型ポンプ、積載車、消防施設)	(単位) ア:消防水利数 イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ・未整備地区に設置する。	(単位) ア:前年度より増加した消防水利数 イ:
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠 ・消防水利数の増加により、火災時の消火活動が早まる。	総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2)各指標・総事業費の推移			単位	25年度 実績(決算)	26年度 実績(決算)	27年度 目標(当初予算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	29年度 予定	30年度 見込	31年度 見込
① 活動指標	ア:箇所	イ:箇所		6	1	1	0	1	1	1	0
② 対象指標	ア:箇所	イ:箇所		825	832	839	0	846	853	860	0
③ 成果指標	ア:箇所	イ:箇所		11	2	7	0	7	7	7	0
投 入 量	事 業 費 事 業 費 内 訳	国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 繰入金 一般財源	千円								
		(A) 事業費計	千円	17,217	12,794	8,282	8,930	9,621	15,000	15,000	0
		(A)のうち指定経費	千円	3,860	3,918	4,000	4,000	4,000	4	0	
		(A)のうち時間外・特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	人 件 費	正規職員従事人数 延べ業務時間	人 時間	4 210	0 180	4 0	0 180	4 180	4 180	4 180	0
		(B)人件費計	千円	836	0	717	0	717	717	717	0
		トータルコスト(A)+(B)	千円	18,053	12,794	8,999	8,930	10,338	15,717	15,717	0

事務事業名	消防施設設置事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	----------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (C H E C K)

* 原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒ 【原因 ↗】		
	②28年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒ 【理由 ↗】	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒ 【理由と対策 ↗】		
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒ 【理由 ↗】	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒ 【理由 ↗】		
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒ 【理由 ↗】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒ 【理由 ↗】	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒ 【理由 ↗】		
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒ 【理由 ↗】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒ 【理由 ↗】		
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒ 【理由 ↗】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒ 【理由 ↗】		
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒ 【理由 ↗】	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒ 【理由 ↗】		
	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒ 【理由 ↗】	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒ 【理由 ↗】		
⑨評価結果の総括 (C H E C K)					

3 評価結果の総括 (C H E C K)

計画内容どおり事業を行うことができた。

主な実績

- ①小型ポンプ更新3台(第2分団上町班、第7分団弘生班、第8分団立割班)
- ②水道新設工事に伴う消火栓設置3基
- ③開発行為に伴う水利増加数(防火水槽1基、消火栓1基)
- ④平成26度に区要望等により撤去した防火水槽2基
- ⑤榎ノ木児童公園内に防火水槽を設置することができた

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (A C T I O N)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案) . . . 複数選択可

- 廃止 休止 目的再設定 事業統廃合・連携 事業のやり方改善 (有効性改善)
事業のやり方改善 (効率性改善) 事業のやり方改善 (公平性改善)
現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)

(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)

成 果	コス ト		
	削 減	維 持	増 加
向 上			
維 持			
低 下			

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策